

Subject: 日本保健物理学会 新Newsletter 2016年12月14日号
From: 一般社団法人日本保健物理学会 <exec.off@jhps.or.jp>
Date: 2016/12/14 14:33
To: <exec.off@jhps.or.jp>

日本保健物理学会 新Newsletter 2016年12月14日号

1. 学会関連情報

○日本保健物理学会第50回研究発表会 日本放射線安全管理学会第16回学術大会 合同大会（平成29年6月28日?30日、ホルトホール大分）HPが開設されました。

<http://www.jhps.or.jp/jhps50/index.html>

○4報の論文紹介記事が掲載されました。

このたび論文紹介記事を掲載する企画をあらたに開始することになりました。

この活動は福島事故以後、専門家の間でも認識が異なること、放射線以外の科学者やメディアの記者（科学部）、行政当局者など、放射線に関する

最新の情報に大変関心がもたれていることに注目し、本学会が果たすべき役割として期待されていることに答えていこうとするものです。

企画委員会を中心として、学会の皆様の協力のもとに進めてまいります。

<http://www.jhps.or.jp/cgi-bin/news/page.cgi?id=44>

○平成28年度日本保健物理学会賞受賞候補者推薦の募集について

当学会に関連する学術上又は技術上の優秀な成果並びに本会及びわが国の保健物理の発展に多大の功績があったと認められる者に対して学会賞を授与しています。

平成28年度は功労賞，論文賞，貢献賞，奨励賞及び学生研究優秀賞の表彰を行い，このうち，功労賞，貢献賞，奨励賞については，広く会員から候補を募集することにします。（推薦書受付期限：平成29年2月24日必着）

<http://www.jhps.or.jp/cgi-bin/news/page.cgi?id=40>

○企画委員会 日本保健物理学会シンポジウム実施報告及び発表資料が掲載されました。

放射線防護標準化委員会—ガイドライン紹介— 福島第一原子力発電所事故復旧時の放射線管理の課題
～水晶体被ばく・生物影響の観点から～

<http://www.jhps.or.jp/cgi-bin/news/page.cgi?id=43>

○「原子力防災における体外計測の経験の総括と課題に関する専門研究会」第2回会合が開催されます。

(12月15日14時～17時、東京大学本郷キャンパス 本部棟12階中会議室)

研究会委員以外の方につきましてもオブザーバ参加が可能ですが、準備の都合上事前にご一報いただけますようお願いいたします。

連絡先: takada.chie@jaea.go.jp ※アットは@に変換して下さい。

<http://www.jhps.or.jp/cgi-bin/news/page.cgi?id=42>

2. 関連する研究動向

○広島大学・長崎大学・福島県立医科大学の三大学共同によるネットワーク型研究拠点

「放射線災害・医学研究拠点」の来年(平成29年)度共同研究課題の公募開始(〆切:1月31日)

<http://home.hiroshima-u.ac.jp/housai/solicitation.html>

(論文情報)

○Mutation Research/Reviews in Mutation Research Volume 770 (2016) 放射線の組織反応(確定的影響)に関する特集号

<http://www.sciencedirect.com/science/journal/13835742/770/part/PB>

保物学会員の方々に、上記の雑誌にアクセスできず論文の入手にお困りの方は下記にご連絡いただけましたらPDFをお送りいたします。

hamada@icrp.org ※アットは@に変換して下さい。

○Journal of Radiological Protection Published 14 October 2016

新しい指標を用いた放射線リスク評価手法の開発

“Quantitative assessment of provability of radiation-related cancers considering unavoidable existence of unadjusted risk factors”

H Ogino et al

<http://iopscience.iop.org/article/10.1088/0952-4746/36/4/865>

○Journal of Radiological Protection Published 28 November 2016

放射線防護の倫理と福島事故への適応

“Core ethical values of radiological protection applied to Fukushima case: reflecting common morality and cultural diversities”

C Kurihara et al

<http://iopscience.iop.org/article/10.1088/0952-4746/36/4/991/meta>

○Fisheries oceanography 30 November 2016

海洋の魚におけるセシウム137とストロンチウム90の濃度の測定

“Concentrations of ^{90}Sr and $^{137}\text{Cs}/^{90}\text{Sr}$ activity ratios in marine fishes after the Fukushima Dai-ichi Nuclear Power Plant accident”

S Miki et al

<http://onlinelibrary.wiley.com/doi/10.1111/fog.12182/full>

○Health Physics : Volume 112(1), January 2017, p 42?55

福島における空間線量率の変動を調査

“Temporal Variations of Air Dose Rates in East Fukushima During Japanese Fiscal Years 2012 and 2013”

A Kazuhiro

http://journals.lww.com/health-physics/Abstract/2017/01000/Temporal_Variations_of_Air_Dose_Rates_in_East.6.aspx

○Journal of Radiological Protection Published 28 November 2016

セラフィールドから放出された放射性ヨウ素の影響を調査するための英国北西領域における甲状腺がん罹患調査

“A geographical study of thyroid cancer incidence in north-west England following the Windscale nuclear reactor fire of 1957”

R J Q McNally et al

<http://iopscience.iop.org/article/10.1088/0952-4746/36/4/934/meta>

3. ニュースや社会の動き

○東北大学 原子炉廃止措置基盤研究センターを設置 安全な廃炉実現に全学的な取り組み

<http://www.tohoku.ac.jp/japanese/2016/12/press20161201-02.html>

○ICRP 次期（2017年7月から）委員候補を探索中

<http://www.icrp.org/docs/ICRP%20Call%20for%20Nominations%202017.pdf>

4. これからのイベント

○富山大学 女性研究者による安全・安心のための放射線情報発信講演会「放射線と健康－先端科学からがん治療まで－」

（12月17日 13：00～17：00、富山大学五福キャンパス理学部2号館2階多目的ホール）

<https://www.u-toyama.ac.jp/outline/event/pdf/161217.pdf>

○公益社団法人日本技術士会 CPD支援委員会 第138回技術士CPD中央講座

『東京電力福島第一原子力発電所の事故から5年、福島の復興を考える－知の統合に向けた専門家の役割－』

（12月17日 13:00～17:00、東京 エッサム神田【2号館】3階 大会議室）

https://www.engineer.or.jp/c_topics/004/004664.html

○NPO法人放射線教育フォーラム 第5回 放射線教育に関する国際シンポジウム（ISRE2016）

一般公開セッション「放射線の健康影響と学校教育」

（12月18日 13：00～16：45、郡山商工会議所会館6階ホールA）

<http://www.ref.or.jp/>

- 国立研究開発法人科学技術振興機構(JST) 第2回 文部科学省原子力関係プログラム成果報告会
「英知を結集した原子力科学技術・人材育成推進事業」および「原子力システム研究開発事業」
(1月10日 9:30~17:00、JST東京本部別館 1階 JSTホール)
<http://www.jst.go.jp/nuclear/result/h28/index.html>

- 放射線計測研究会「第63回研究会」
(1月14日 10:00-16:30、高エネルギー加速器研究機構 KEK つくばキャンパス)
<http://sites.google.com/site/radmeas/>

- 日本原子力研究開発機構「2018卒向けインターンシップ」を開催(応募締切:1月6日)
(1月20日、JAEA原子力科学研究所)
<http://www.jaea.go.jp/saiyou/new/event/2018internship.pdf>

- 日本原子力研究開発機構原子力人材育成センター「第8回リスクコミュニケーション基礎講座」開催
(2月15日・16日、日本原子力研究開発機構原子力人材育成センター)
http://nutec.jaea.go.jp/training_other01.html

- J-PARCセンター 第4回加速器施設安全シンポジウム
(1月26日 13:30 ~ 27日 12:10、茨城 いばらき量子ビーム研究センター)
<http://j-parc.jp/symposium/anzen2017/index.html>

- 日本アイソトープ協会 放射線安全取扱部会 東北支部 放射線管理実務セミナー
(2月3日 13:30~17:00、仙台 東北大学 サイクロトロン・ラジオアイソトープセンター 分子イメージング研究センター 講義室)
申込締切:1月27日 17:00
<https://jrias.smtg.jp/public/seminar/view/47>

- 中部原子力懇談会 第52回 RI・放射線利用促進セミナー
(2月10日 10:00~16:40、名古屋商工会議所ビル3階 第5会議室)
<http://www.chugenkon.org/?p=47>

- IAEA IAEA講師による原子力の国際安全基準研修コースの受講生募集の(東海大学)
(3月28日~30日、神奈川 東海大学湘南校舎)
<http://jn-hrd-n.jaea.go.jp/material/seminar/20161201-utokai-info.pdf>

- 日本原子力学会 2017年春の年会

(3月27日～29日、神奈川 東海大学湘南キャンパス)

発表申込〆切：12月21日（水）17:00

http://www.aesj.net/activity/annual-meeting/next_meeting

○IAEA IAEAによる就職申込みプロセスに関する紹介テレコンファレンス開催

(12月15日15時 (CET、日本時間では同日23時) から1時間)

<https://www.iaea.org/about/employment>

5. 公募情報、学生・ポスドク受入情報

○東京工業大学放射線総合センター 特任助教募集 任期：5年（再任可，5年1回限り）（応募締切：12月20日必着）

<http://www.ric.titech.ac.jp/ric/koubo201611-RI.pdf>

○原子力規制委員会（原子力人材育成センター）任期付職員公募（応募締切：1月4日同日消印有効）

<http://www.nsr.go.jp/nra/employ/20161124-01.html>

○環境科学技術研究所 任期付研究員（環境影響研究）4名募集（応募締切：1月18日必着）

http://www.ies.or.jp/profile_j/profile108.html

○国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構 平成29年度博士研究員募集 15名程度

放射線医学研究開発部門、量子ビーム科学研究部門、核融合エネルギー研究開発部門

（応募締切：平成29年1月20日必着）

<http://www.qst.go.jp/information/itemid050-001315.html>

既発行の新Newsletterはこちらです。

<http://www.jhps.or.jp/newsletter/index.html>

新Newsletterにて発信を希望する情報をお持ちの方は、学会事務局へご連絡・お問い合わせください。

— —
【発行】一般社団法人日本保健物理学会

【編集】同企画委員会

【発信元】同学会事務局

TEL: 03-6205-4649 FAX: 03-6205-4659

E-mail: exec.off@jhps.or.jp

— —

